



令和6年3月7日

予算委員会委員長 殿

会派名	自 民 党
質疑日	3月14日(第1順位)
質疑者名	田 中 洋次郎 藤 代 ゆうや 原 聡 祐 内 田 みほこ

予 算 委 員 会 質 疑 通 告 書

別紙のとおり質疑の通告をします。

(別紙)

質 疑 者	田 中 洋次郎 藤 代 ゆうや 原 聡 祐 内 田 みほこ	会派名	自 民 党
		質疑日	3月14日 (第1順位)
質 疑 内 容		関係委員会名 (局 名)	
1	GPS登山アプリを活用した登山者の安全対策について	防災警察 (警察本部) 環境農政 (環境農政局)	
	・本県の登山者数について		
	・安全登山の取組について		
	・県内の山岳遭難の発生状況について		
	・他県における山岳遭難防止の取組状況について		
	・(株)ヤマップ等との連携について		
	・多様な登山道の管理者との連携について		
2	教員の働き方改革の推進について	総務政策 (総務局) 文 教 (教育委員会)	
	・県庁の働き方改革について		
	・オフィス環境の改善について		
	・教員の長時間勤務について		
	・業務アシスタント等の配置について		
	・学校現場におけるオフィス改善について		
	・部活動指導員の配置等について		
	・部活動の地域移行について		
	・教科担任制と35人以下学級の整備について		
	・教員の働き方改革を推進するための今後の取組について		

質 疑 内 容	関係委員会名 (局 名)
<p>3 若い世代に向けた孤独・孤立対策の取組について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 困難を抱える若い世代の特性について ・ ヤングケアラーへの支援について ・ ケアリーバーへの支援について ・ ひきこもり当事者とその家族への支援について ・ 性的マイノリティ向けの相談事業について ・ こころの健康やいのちを守るための相談に係る取組について ・ 困難を抱える子どもに対する県立高校の取組について ・ NPO等との連携について ・ 若い世代への孤独・孤立対策に係る今後の取組について 	<p>厚生 (福祉子どもみらい局) (健康医療局) 文教 (教育委員会)</p>
<p>4 中小企業の脱炭素化の促進について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 脱炭素化に取り組む企業のメリットについて ・ 中小企業の脱炭素化の取組状況について ・ 令和6年度における中小企業への支援方針について ・ 中小企業脱炭素支援パッケージの支援内容について ・ 中小企業脱炭素支援パッケージの今後の展開について 	<p>環境農政 (環境農政局) 産業労働 (産業労働局)</p>

質 疑 内 容	関係委員会名 (局 名)
5 困難な問題を抱える女性等への支援について ・ 困難な問題を抱える女性への支援に関する法律における支援対象について	防災警察 (くらし安全防災局) (警察本部) 厚生 (福祉子どもみらい局) 産業労働 (産業労働局)
・ 女性支援を担う県機関の変更について	
・ 県が策定する基本計画について	
・ 様々な課題を抱える女性への支援について	
・ 多様な分野の関係機関との連携による支援について	
・ 女性の就労支援について	
・ 性被害を受けた女性に対する相談体制について	
・ 県警察における配偶者暴力事案の対応について	
・ 複合的な課題を抱える女性に対する相談体制について	
・ 困難な問題を抱える女性の居場所の確保について	
・ 女性相談支援員に対する研修について	
6 外国企業誘致について ・ 外国企業の誘致実績について	産業労働 (産業労働局) 文教 (教育委員会)
・ 外国企業を誘致するための支援について	
・ 海外駐在員の誘致活動について	
・ メリーランド州との教育交流における海外駐在員の活動について	
・ 外国企業が県内で企業活動を継続するための支援について	
・ 外国企業誘致の今後の取組について	
質疑時間 (答弁時間を含む)	120分



令和6年3月7日

予算委員会委員長 殿

会 派 名	立憲民主党・かながわクラブ
質 疑 日	3月14日
質 疑 者 名	森 田 学 菅 原 あきひと 須 田 こうへい 中 村 武 人 青 山 圭 一 斉 藤 たかみ

予 算 委 員 会 質 疑 通 告 書

別紙のとおり質疑の通告をします。

(別紙)

質 疑 者	森 田 学 菅 原 あきひと 須 田 こうへい 中 村 武 人 青 山 圭 一 斉 藤 たかみ	会派名	立憲民主党・かながわクラブ
		質疑日	3月14日
質 疑 内 容			関係委員会名 (局 名)
1. ヘイトスピーチの解消について ・ヘイトスピーチの解消に係る事業について ・インターネット上の差別的な書き込みについて ・教育現場における人権教育について ・EBPMの視点によるヘイトスピーチ解消のための施策の推進について			厚 生 (福祉子どもみらい局) 文 教 (教育委員会)
2. 病床の整備について ・医療費の適正化について ・病床機能について ・救急医療体制について ・救急搬送の状況について			
質疑時間 (答弁時間を含む)			45分00秒



令和6年3月7日

予算委員会委員長 殿

会 派 名 かながわ未来

質 疑 日 3月14日

質疑者名 小 田 貴 久

佐 藤 けいすけ

協 礼 子

京 島 けいこ

予 算 委 員 会 質 疑 通 告 書

別紙のとおり質疑の通告をします。

質 疑 者	小 田 貴 久 佐 藤 けいすけ 脇 礼 子 京 島 けいこ	会派名	かながわ未来
		質疑日	3月14日
質 疑 内 容			関係委員会名 (局 名)
1	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県営水道における火山被害対策への対応について ・ 富士山の噴火による県内への影響について ・ 火山対策に係る県内市町村や近隣自治体との連携について ・ 県営水道に係る富士山噴火の影響について ・ 県営水道における火山灰に係る対応及び訓練について ・ 火山対策としての浄水場の改修や整備について ・ 水道施設の火山対策について ・ 今後の県営水道における火山被害に対する取組について 	防災警察 (くらし安全防災局) 建設・企業 (企業庁)	
2	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生物多様性の保全の推進について ・ 生物多様性計画の改定について ・ 生物多様性保全について ・ 生物多様性計画に係る情報共有・考え方の共有について ・ 沢井川余水吐トンネル改良工事について ・ 生物多様性への負荷を軽減する取組について ・ 今後の生物多様性の保全の推進について 	環境農政 (環境農政局) 建設・企業 (企業庁)	
質疑時間 (答弁時間を含む)			30分00秒



令和6年3月7日

予算委員会委員長 殿

会派名 立憲民主党

質疑日 3月14日

質疑者名 相原しほ

佐々木 ナオミ

柳瀬 吉助

市川 よし子

予算委員会質疑通告書

別紙のとおり質疑の通告をします。

(別紙)

質 疑 者	相 原 し ほ 佐々木 ナオミ 柳 瀬 吉 助 市 川 よし子	会派名	立憲民主党
		質疑日	3月14日
質 疑 内 容			関係委員会名 (局 名)
1	インクルーシブ教育のさらなる推進について ・ 保育所及び幼稚園における障がいのある子どもの状況について		厚 生 (福祉子どもみらい局) 文 教 (教育委員会)
	・ フルインクルーシブ教育の取組について		
	・ フルインクルーシブ教育推進市町村の指定について		
2	脱炭素社会の実現に向けた取組について ・ 県有施設における太陽光発電について		環境農政 (環境農政局) 建設・企業 (企業庁)
	・ 企業庁における蓄電所の導入について		
	・ 蓄電事業の進め方について		
質疑時間 (答弁時間を含む)			30分



令和6年3月7日

予算委員会委員長 殿

会派名 公明党

質疑日 3月14日

質疑者名 藤井深介

鈴木ひでし

佐々木正行

予算委員会質疑通告書

別紙のとおり質疑の通告をします。

(別 紙)

質 疑 者	藤 井 深 介 鈴 木 ひでし 佐々木 正 行	会派名	公明党
		質疑日	3月14日
質 疑 内 容			関係委員会名 (局 名)
1	県立保健福祉大学ヘルスイノベーション研究科 (SHI) について		総務政策 (政策局) 厚 生 (健康医療局)
	・ SHIに係る予算について		
	・ ヘルスケア・ニューフロンティア政策に関するこれまでの県との連携と成果について		
	・ 今後の具体的な成果について		
2	脱炭素社会の実現に向けた地球温暖化対策について		総務政策 (総務局) 環境農政 (環境農政局)
	・ 県庁の率先実行の取組に係る効果について		
	・ 県民へ向けた取組について		
	・ 薄膜太陽電池に係る補助事業の実施結果について		
	・ 新しい太陽電池の普及に向けた取組と本庁舎等での展示について		
	・ 脱炭素社会の実現に向けた地球温暖化対策の今後の取組について		
質疑時間 (答弁時間を含む)			22分30秒



令和6年3月7日

予算委員会委員長 殿

会 派 名	日本維新の会
質疑日	3月14日
質疑者名	さとう 知 一 片 桐 紀 子

予 算 委 員 会 質 疑 通 告 書

別紙のとおり質疑の通告をします。

(別紙)

質 疑 者	さとう 知 一 片 桐 紀 子	会派名	日本維新の会
		質疑日	3月14日
質 疑 内 容			関係委員会名 (局 名)
1 文化行政と震災対策について ・「マグネットカルチャー推進事業費」と「神奈川フィルハーモニー管弦楽団助成費」について			防災警察 (くらし安全防災局) 国際文化観光・スポーツ (国際文化観光局) 文 教 (教育委員会)
・知事部局における子どもたちへの芸術に関する教育について			
・教育委員会における子どもたちへの芸術に関する教育について			
・子育て世帯文化芸術体験促進事業費について			
・被災者の癒しや心のケアに配慮した支援について			
・本県の特徴を生かした被災地・被災者支援について			
質疑時間 (答弁時間を含む)			15分00秒



令和6年3月7日

予算委員会委員長 殿

会派名	自民党
質疑日	3月14日(第2順位)
質疑者名	田中 洋次郎 藤代 ゆうや 原 聡 祐 内田 みほこ

予算委員会質疑通告書

別紙のとおり質疑の通告をします。

(別紙)

質 疑 者	田 中 洋次郎 藤 代 ゆうや 原 聡 祐 内 田 みほこ	会派名	自 民 党
	質 疑 日	3月14日 (第2順位)	
質 疑 内 容		関係委員会名 (局 名)	
1	GPS登山アプリを活用した登山者の安全対策について	防災警察 (警察本部) 環境農政 (環境農政局)	
	・本県の登山者数について		
	・安全登山の取組について		
	・県内の山岳遭難の発生状況について		
	・他県における山岳遭難防止の取組状況について		
	・(株)ヤマップ等との連携について		
	・多様な登山道の管理者との連携について	総務政策 (総務局) 文 教 (教育委員会)	
2	教員の働き方改革の推進について		
	・県庁の働き方改革について		
	・オフィス環境の改善について		
	・教員の長時間勤務について		
	・業務アシスタント等の配置について		
	・学校現場におけるオフィス改善について		
	・部活動指導員の配置等について		
	・部活動の地域移行について		
	・教科担任制と35人以下学級の整備について		
	・教員の働き方改革を推進するための今後の取組について		

質 疑 内 容	関係委員会名 (局 名)
3 若い世代に向けた孤独・孤立対策の取組について ・ 困難を抱える若い世代の特性について	厚生 (福祉子どもみらい局) (健康医療局) 文教 (教育委員会)
・ ヤングケアラーへの支援について	
・ ケアリーバーへの支援について	
・ ひきこもり当事者とその家族への支援について	
・ 性的マイノリティ向けの相談事業について	
・ こころの健康やいのちを守るための相談に係る取組について	
・ 困難を抱える子どもに対する県立高校の取組について	
・ NPO等との連携について	
・ 若い世代への孤独・孤立対策に係る今後の取組について	
4 中小企業の脱炭素化の促進について ・ 脱炭素化に取り組む企業のメリットについて	環境農政 (環境農政局) 産業労働 (産業労働局)
・ 中小企業の脱炭素化の取組状況について	
・ 令和6年度における中小企業への支援方針について	
・ 中小企業脱炭素支援パッケージの支援内容について	
・ 中小企業脱炭素支援パッケージの今後の展開について	

質 疑 内 容	関係委員会名 (局 名)
5 困難な問題を抱える女性等への支援について ・ 困難な問題を抱える女性への支援に関する法律における支援対象について	防災警察 (くらし安全防災局) (警察本部) 厚生 (福祉子どもみらい局) 産業労働 (産業労働局)
・ 女性支援を担う県機関の変更について	
・ 県が策定する基本計画について	
・ 様々な課題を抱える女性への支援について	
・ 多様な分野の関係機関との連携による支援について	
・ 女性の就労支援について	
・ 性被害を受けた女性に対する相談体制について	
・ 県警察における配偶者暴力事案の対応について	
・ 複合的な課題を抱える女性に対する相談体制について	
・ 困難な問題を抱える女性の居場所の確保について	
・ 女性相談支援員に対する研修について	
6 外国企業誘致について ・ 外国企業の誘致実績について	産業労働 (産業労働局) 文教 (教育委員会)
・ 外国企業を誘致するための支援について	
・ 海外駐在員の誘致活動について	
・ メリーランド州との教育交流における海外駐在員の活動について	
・ 外国企業が県内で企業活動を継続するための支援について	
・ 外国企業誘致の今後の取組について	
質疑時間 (答弁時間を含む)	



令和6年3月7日

予算委員会委員長 殿

会派名 共産党

質疑日 3月14日

質疑者名 大山奈々子

予算委員会質疑通告書

別紙のとおり質疑の通告をします。

(別紙)

質 疑 者	大 山 奈 々 子	会派名	共 産 党
		質疑日	3月14日
質 疑 内 容		関係委員会名 (局 名)	
1 中小企業の人材確保について		厚 生 (健康医療局) 産業労働 (産業労働局)	
・ 中小企業に対する経済的支援策について			
・ 2024年度当初予算における中小企業の人材確保に関する取組について			
・ 看護師等修学資金貸付制度について			
・ 奨学金返済支援など中小企業の人材確保に向けた経済的支援の実施について			
質疑時間 (答弁時間を含む)		7分30秒	



令和6年3月7日

予算委員会委員長 殿

会 派 名 高津自由の会
質 疑 日 3月14日
質 疑 者 名 小 川 久仁子

予 算 委 員 会 質 疑 通 告 書

別紙のとおり質疑の通告をします。

(別 紙)

質 疑 者	小 川 久仁子	会派名	高津自由の会
		質疑日	3月14日
質 疑 内 容			関係委員会名 (局 名)
1 女性支援新法施行における新事業について			総務政策 (総務局) 厚 生 (福祉子どもみらい局)
・ 当初予算における社会保障費について			
・ 女性自立支援施設について			
質疑時間 (答弁時間を含む)			7分30秒